



株主のみなさまへ

日工ブランドをより高める活動を推進し、
「真にお客様から信頼されるメーカー」を目指します。

取締役社長 辻 勝



株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第162期中間期(2024年4月1日から9月30日)の事業及び業績の概況等についてご報告申し上げます。

当社グループの国内事業環境において当事業年度の建設投資は、官民ともに前年度を上回る見通しです。道路関係におきましても、政府による公共投資は引き続き堅調に推移すると見込まれていますが、資材価格や燃料価格などの製造コストが上昇・高止まりし、2024年上半期のアスファルト合材製造量が過去最低となるなど厳しい状況が続いています。アスファルトプラント関連事業の主要顧客である道路舗装会社様においては製造コストが上昇する中、価格転嫁を進め脱炭素に向けた環境投資をはじめ、設備投資・メンテナンス投資は引き続き回復基調にあります。コンクリートプラント関連事業の主要顧客である生コン会社様においては、堅調な建設投資を背景として継続的な価格転嫁を実現しており、根強い設備投資が継続されています。

国内需要は資源高の影響を受けつつも引き続き緩やかな回復を見込んでおりますが、中東情勢の緊迫化、中国経済の失速、災害、米国の大統領選挙など不透明な状況もあり、引き続き注視してまいります。

事業活動におきましては、政府の推進する「省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業」においてアスファルトプラント事業主力機種である「VPシリーズ」及び当社の加熱・乾燥技術を用いた「非化石燃料を用いた専焼・混焼システム」が先進設備・システム補助対象設備として採択されました。補助金対象となったことで商談件数が大幅に増加しています。

今後も積極的な営業活動を継続し、具体的な受注・売上へと繋げてまいります。

研究開発におきましては、「AI技術を活用したバーナ運転支援システム」の実証実験を実施し、大変良好な結果を得ることができました。昨年リリースしたアスファルト合材貯蔵サイロ遠隔出荷システム「SiILO」に続く、アスファルトプラントにおける業務効率向上を実現するとともに労働力不足や技能の属人化といった課題を解決するための技術開発であり、2025年度の製品化を予定しています。コンクリート製造技術に関しましては、高層ビルに欠かせない高強度コンクリートにおける製造過程での品質向上のための練り混ぜのメカニズムを解明し、「モルタルの製造方法およびフレッシュコンクリートの製造方法」で立命館大学と共同で特許を取得しました。この技術は高強度コンクリート製造における最適化やコストカットが期待でき、今後更なる検証を進めて製品開発に繋げてまいります。引き続き、アスファルトプラント、コンクリートプラント業界のトップメーカーとして製品・サービスを通じてお客さまに新たな価値をご提供できるよう、技術革新への投資を続けてまいります。

当社グループは「世界を、強くやさしい街に。」のビジョン実現に向け、お客さまと従業員及びその家族の健康・安全を最優先に、主要事業の更なる強化と新たな事業領域の拡大に向け積極果敢に挑戦してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

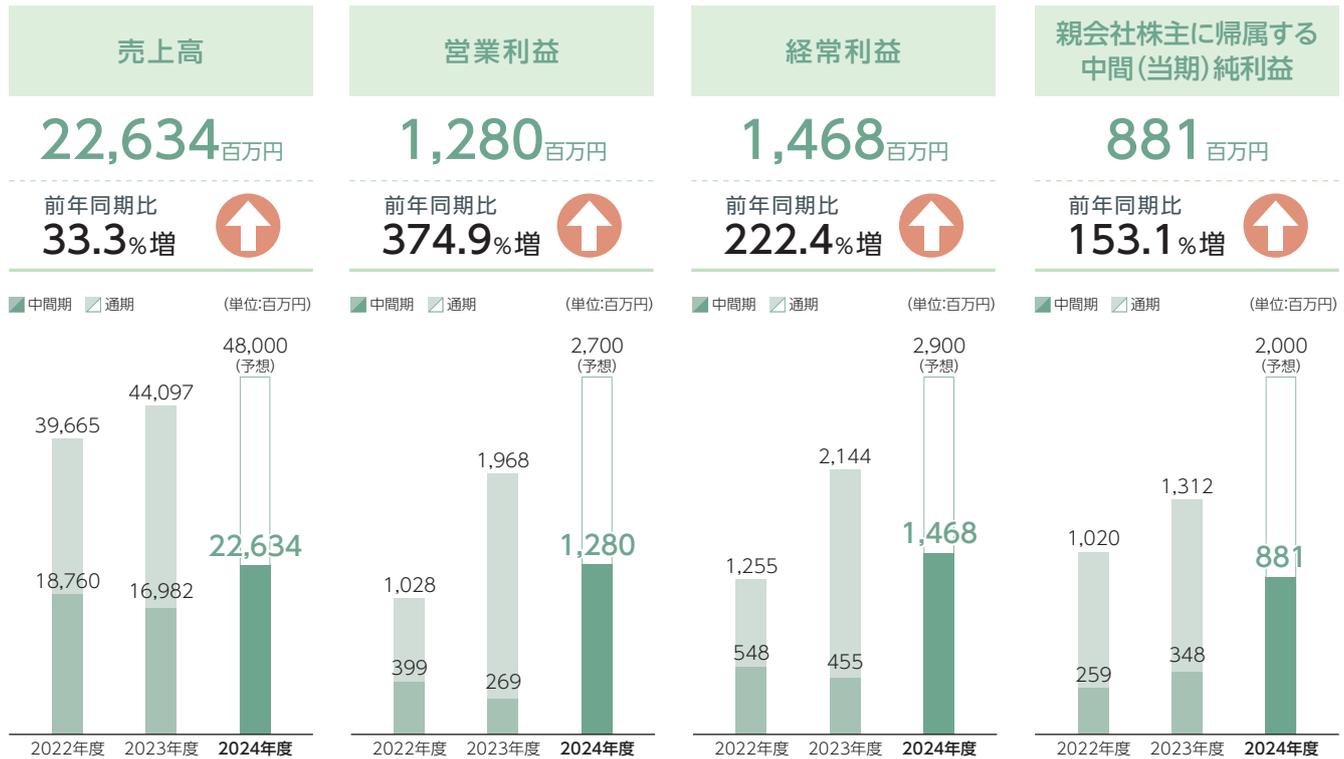
2024年12月

連結業績ハイライト

業績のポイント

アスファルトプラント関連事業の主要顧客である道路舗装会社の設備投資需要が回復、コンクリートプラント関連事業では生コン業者各社の設備投資需要が高い状況が続いていることに加え、製造請負業関連事業で、近年、M&Aでグループ入りした宇部興機、松田機工が業績に寄与したことにより増収増益となりました。

2025年3月期中間期



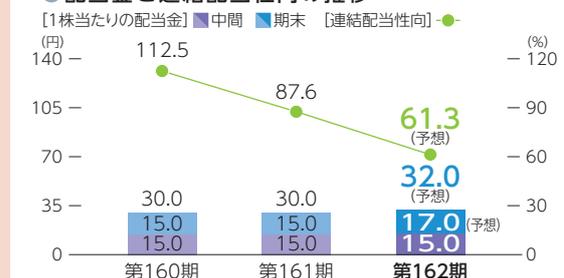
当期(2025年3月期)の見通し



配当方針

当社は、株主のみなさまへの利益還元を経営の重要課題のひとつと位置付け、基本的にその期間の業績に応じて配当をすべきものと考えております。そのため、株主のみなさまのご期待に添うべく、経営基盤の強化並びに企業価値の増大に努めつつも、内部留保の充実、配当の安定継続性等をも総合的に勘案して配当額を決定することを基本方針としております。

● 配当金と連結配当性向の推移



事業別の概況

アスファルトプラント関連事業

売上高 8,979百万円 26.2% 増 ↑



事業別売上高構成比 39.7%

コンクリートプラント関連事業

売上高 6,142百万円 21.6% 増 ↑



事業別売上高構成比 27.1%

環境及び搬送関連事業

売上高 1,433百万円 1.2% 減 ↓



事業別売上高構成比 6.3%

破砕機関連事業

売上高 1,313百万円 21.9% 増 ↑



事業別売上高構成比 5.8%

製造請負関連事業

売上高 2,593百万円 601.8% 増 ↑



事業別売上高構成比 11.5%

その他事業

売上高 2,171百万円 13.1% 増 ↑

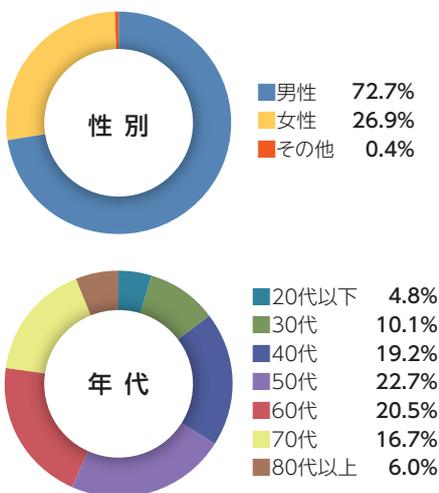


事業別売上高構成比 9.6%

株主アンケート結果のご報告

第161期定時株主総会決議通知ご送付の際に同封いたしましたアンケートにご協力いただき誠にありがとうございました。今回実施したアンケートでは、6,821名の株主さまから貴重なご回答をお寄せいただきました。株主のみなさまから賜りました貴重なご意見・ご要望は今後の活動に活かしてまいります。

ご回答いただいた株主さまの属性



ここに、いただきましたご意見・ご要望の一部をご紹介します。

①株価について

- 株価の上昇とPBR1倍以上を目指して、業績を向上して下さい。
- 是非、自社株買いを実施して株価を上げてほしい。
- 株主優待制度は未永く続けて欲しいです又、PBR1倍以上での株価定着について取組みをお願いします。

③株主還元について

- 安定配当を期待しております。
- 累進配当を望みます。
- 配当性向が高すぎるのが不安です。

②株主優待について

- 配当目的で購入しましたが継続保有で優待もあって嬉しいです。
- 優待申し込みやアンケートはwebで完結出来る様にしてほしい

④その他ご意見、激励

- 地元の会社だから是非がんばって下さい。
- 社員を大事にして、コンプライアンス重視の経営をめざしてください!
- 災害による被害が多い我が国にとって極めて重要な社会的役割を負っていることに誇りと責任を持って頑張ってください!

その他のアンケート結果につきましても、以下のURLよりご確認いただけます。
<https://www.nikko-net.co.jp/ir/library/questionnaire.html>



会社概要

(2024年9月30日現在)

商号	日工株式会社 (NIKKO CO.,LTD.)
本店所在地	〒674-8585 兵庫県明石市大久保町江井島1013番地の1
設立	1919年(大正8年)8月
資本金	91億97百万円
従業員数	648名(グループ合計1,147名)
会計監査人	有限責任 あずさ監査法人

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月(基準日3月31日)
期末配当金支払株主確定日	3月31日
中間配当金支払株主確定日	9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
公告方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。 [掲載インターネットアドレス] https://www.nikko-net.co.jp/denshikoukou/
上場金融商品取引所	東京証券取引所

株式に関する手続きについて

株式に関する手続きは、①証券会社の口座に記録されている場合と、②特別口座に記録されている場合で、次のとおり異なりますので、該当の窓口にお問い合わせください。

1. 証券会社の口座に記録されている場合

お手続き、ご照会の内容	株主名簿管理人	お問い合わせ先
●郵便物の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問い合わせ	株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話:0120-094-777 (平日9:00~17:00)
●単元未満株式の買取・買増請求 ●届出住所・姓名などのご変更 ●配当金の受領方法・振込先のご変更		口座を開設されている証券会社にお問い合わせください。

2. 特別口座に記録されている場合

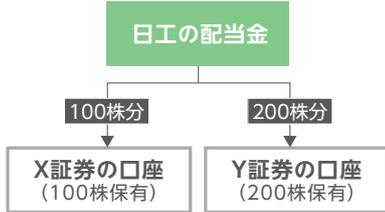
お手続き、ご照会の内容	株主名簿管理人	特別口座の口座管理機関	お問い合わせ先
●郵便物の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問い合わせ	株主名簿管理人		三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話:0120-094-777 (平日9:00~17:00)
●特別口座から証券口座への振替請求 ●単元未満株式の買取・買増請求 ●届出住所・姓名などのご変更 ●特別口座の残高照会 ●配当金の受領方法・振込先のご変更		特別口座の口座管理機関	お手続き用紙のご請求方法 インターネットからのダウンロード https://www.tr.mufig.jp/daikou/

[配当金を「配当金領収証」でお受け取りの株主さまへ(配当金の口座受取方法のご案内)]

配当金の口座受取方法には次の3つの種類があり、いずれかをお選びいただけます。

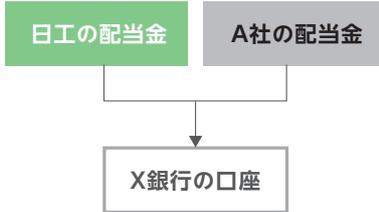
株式数比例配分方式

証券会社の口座ごとに、保有株式数に応じた配当金を受け取ることができます。



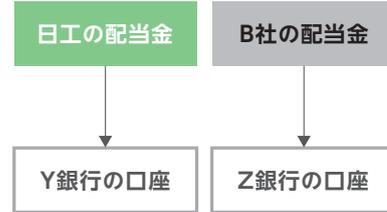
登録配当金受領口座方式

保有するすべての銘柄の配当金を、指定した1つの金融機関の口座で受け取ることができます。



個別銘柄指定方式

銘柄ごとに配当金の振込口座を指定することができます。



お手続きは

証券会社にて株式をお持ちの場合 → 証券口座を開設された証券会社へ
証券会社にて株式をお持ちでない場合 → 三菱UFJ信託銀行株式会社へ } お問い合わせください。

ご案内

単元未満株式(1~99株)については、株式市場で売ることができませんが、当社では単元未満株式の買取・買増請求制度を実施しております。

①買取請求制度

株主さまがご所有の単元未満株式を市場価格で買取よう当社に請求できる制度

②買増請求制度

株主さまがご所有の単元未満株式と合わせて1単元(100株)となるように、市場価格にて単元未満株式の買い増しを当社に請求できる制度

お手続きの詳細につきましては、株主さまの口座のある証券会社にお問い合わせください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されている株主さまは、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社までお問い合わせください。



〒674-8585
兵庫県明石市大久保町江井島1013番地の1 電話(078)947-3131



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。